



西ノ島町 防災マップ

■ 防災マップについて

このマップは、がけ崩れや土石流などの土砂災害警戒区域や、各地区の避難所（場所）、その他防災に関する注意事項をまとめたマップです。

災害による被害を最小限に抑えるためには、日頃の準備や情報収集が大切です。このマップを使って、危険箇所や避難場所の確認、災害が発生したときの対処方法などを、家族や近所の方たちで話し合い、いざという時のために備えておきましょう。

特に、大雨のときには、雨の降り方や周りの状況に注意をはらい、常に早め早めの行動を心がけましょう。

なお、土砂災害警戒区域以外のところでも土砂災害が発生する場合がありますので、注意してください。

■ 災害から身を守るためには、日頃の備えが大切です

平常時の心得

天気予報や気象状況に気をつける。



梅雨期や台風シーズンなど、災害が起こりやすい時期には、テレビ・ラジオ・新聞の天気予報に注意し、天気の移り変わりに気をつけましょう。

非常食や持ち出すものを準備しておく。



非常食には、調理の手間がかからず、水もあまり使用しないもの（レトルト食品や缶詰など）を選びます。

また、懐中電灯やラジオ、乾電池も忘れずに用意しておきましょう。

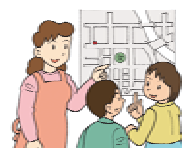
大雨や台風に合わせて、家のまわりを点検・整備しておく。



家のまわりに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨どいなどは痛んでいないか確認しておきましょう。

また、家の前の排水溝が詰まっていないかなどの確認も必要です。

避難場所や避難路を確認しておく。



この地図には、災害時に避難する場所が示されています。

自分の地区の避難場所はどこなのか、そこへ安全に行くためにはどう行けばいいのかを確認しておきましょう。

一人暮らしのお年寄りなどには気配りを。



自分の家族や住まいだけでなく、地域全体にも目を向けましょう。

特に、一人暮らしのお年寄りや病気の人たちには、ふだんからの気配りが必要です。

■ 雨の降り方に注意しましょう

雨の降り方の程度		
やや強い雨 (1時間に10~20mmの雨)		ザーザーと降る雨。 地面からの跳ね返りで足元がぬれる程度の雨です。 長雨になりそうなら注意が必要です。
強い雨 (1時間に20~30mmの雨)		どしゃ降りの雨。 傘を差していても濡れてしまうほどの雨です。下水があふれ、小河川ならはん濫、また、がけ崩れの心配もあります。 テレビ、ラジオなどで今後の様子を注意し、長引きそうなら避難の心構えを。
激しい雨 (1時間に30~50mmの雨)		バケツをひっくり返したような激しい雨。 山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなります。道路が川のようになります。避難の準備を。
非常に激しい雨 (1時間に50~80mmの雨)		滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。 地下室に雨水が流れ込む場合があり、マンホールから水が噴出することもあります。 土石流等が起こりやすく、多くの災害が発生するおそれがあり、警戒が必要です。
猛烈な雨 (1時間に80mm以上の雨)		息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じるような雨。 雨による大規模な災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要です。

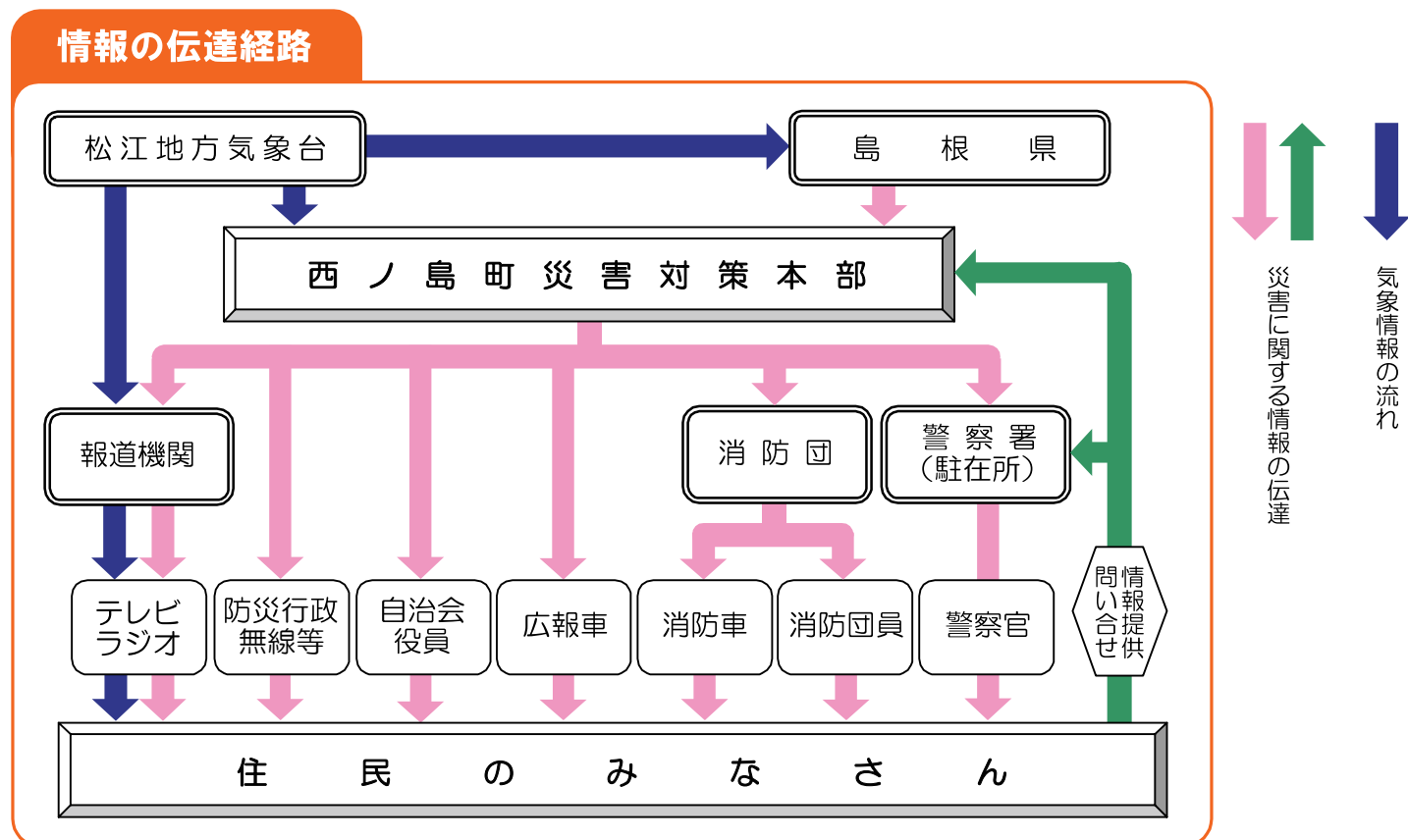
■ 風の強さに注意しましょう

風の強さと予想される状況			
平均風速(m/s)	風の強さ	人への影響	建造物の被害
10m/s 以上 15m/s 未満	やや強い風	風に向かって歩きにくくなる。 傘がさせない。	取り付けの不完全な看板やトタン板が飛び始める。
15m/s 以上 20m/s 未満	強い風	風に向かって歩けない。 転倒する人も出る。	ビニールハウスが壊れ始める。
20m/s 以上 25m/s 未満	非常に強い風	しっかりと身体を確保しないと転倒する。	鋼製シャッターが壊れ始める。風で飛ばされた物で窓ガラスが割れる。
25m/s 以上 30m/s 未満		立ってられない。 屋外での行動は危険。	ブロック塀が壊れ、取り付けの不完全な屋外外装材がはがれ、飛び始める。
30m/s 以上	猛烈な風		屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊が始まる。

■ 避難情報に注意してください

避難情報の種類			
警戒レベル	みなさんがとるべき行動等	避難情報等	
5	 災害発生 又は切迫	命の確保 直ちに安全確保!	緊急安全確保
～～～＜警戒レベル4までに必ず避難！＞～～～			
4	 災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	 災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者は避難	高齢者等避難
2	 気象状況 悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報
1	 今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

■ 避難情報はどのように伝達されます



■ 土砂災害警戒情報に注意してください

土砂災害警戒情報は、がけ崩れや土石流による土砂災害が発生するおそれがある時に、松江地方気象台と島根県が共同で発表する情報です。住民のみなさんが自主避難する場合の目安としてください。

土砂災害危険度情報は土砂災害警戒情報を補足する情報で、島根県が土砂災害の危険度を約1 km四方の単位毎に6段階で表したものです。

土砂災害警戒情報が発表されたら、しまね防災ポータルで土砂災害危険度情報に注視してください。



しまね防災ポータル
二次元コード

土砂災害危険度情報

相当するレベル	危険度	対処方法
警戒レベル4相当	すでに基準値超過	この状態になる前に避難を完了し、まだ避難していない場合は身の安全の確保が必要です。
	1時間以内に基準値超過	土砂災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況です。避難完了の目安です。
	2時間以内に基準値超過	土砂災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況です。避難開始の目安です。
警戒レベル3相当	3時間以内に基準値超過	土砂災害が発生しやすくなっており、十分な警戒が必要です。避難準備の目安です。要配慮者等は避難開始の目安です。
	警戒	土砂災害が発生しやすくなっており、十分な警戒が必要です。避難準備の目安です。要配慮者等は避難開始の目安です。
警戒レベル2相当	注意	土砂災害への注意が必要です。今後の雨の降り方に注意してください

■ 逃げ方を知っておきましょう

避難のしかた



土石流・がけ崩れから逃げるときは

異常を察知したらすぐさま斜面や溪流から離れてください。
土砂の流れ落ちる速度はとても速く、下流方向に逃げては追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角（横方向）に逃げてください。
家の外への避難が困難な場合は、2階や斜面から遠く離れた側へ避難してください。



洪水の最中に避難するときは

水の勢いが強い場合は無理をせず救助を待ってください。
水の中を歩くときは、長い棒などを使い、障害物や側溝などがないか気をつけ、足元を確認しながら進んでください。

■ まえぶれ現象に注意しましょう

土砂災害の種類とまえぶれ

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)		○ がけから小石がぱらぱらと落ちてくる。 ○ がけに割れ目が見える。 ○ がけから水が湧き出ている。
地すべり		○ 沢や井戸の水が濁る。 ○ 地面にひび割れができる。 ○ 斜面から水が噴き出す。 ○ 樹木が傾いたり、倒れたりする。
土石流		○ 急に川の水が濁り、上流から流木などが混ざり始める。 ○ 山鳴りがする。 ○ 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。 ○ 異様な臭いがする。

このようなまえぶれ現象を見つけたら、すぐに役場など関係機関に連絡しましょう！

■ 災害時要支援者への避難協力をおねがいします

要支援者への協力

	高齢者・病人 複数の人で対応してください。 急を要するときは、ひもなどを使って背負い、安全な場所へ避難します。
	目の不自由な人 「お手伝いしましょうか」などと、まず声をかけてください。話しかける相手の声が頼りですので、話すときは、はっきりゆっくり、大きな声で。 誘導するときは、杖を持っていないほうのひじのあたりを軽く触れるか、腕をかし、半歩前くらいをゆっくり歩いてください。
	肢体の不自由な人 それぞれの人に適した誘導方法を確認してください。 車椅子の場合は、階段では必ず3人で協力し、上がる時は前向きに、下がる時は後ろ向きにして、恐怖感を与えないように配慮してください。
	耳の不自由な人 話すときは、近くまで寄って相手にまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきり動かしてください。 口頭で分からないようであれば、紙とペンで筆談してください。紙やペンがなければ、相手の手のひらに指先で字を書いて筆談してください。

※ 災害時要支援者とは、災害が発生した場合に自力での移動や情報の収受が難しく、避難するために何らかの手助けが必要な方のことをいいます。

■ 避難時の心得を日頃から確認しましょう

避難時の心得



安全な避難路の確認を

避難場所までの経路（避難路）は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通ることができるかを確認しておきましょう。



非常持ち出し品の事前準備を

避難するときの荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。



正確な情報収集と自主的避難を

テレビ・ラジオ・インターネットなどで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。

雨の降り方に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



避難の呼びかけに注意を

危険が迫ったときには、役場や消防団から避難を呼びかけることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。



避難する前に

避難する前に、電気・ガスなどの火元を消し、避難場所を確認しましょう。また、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。



速やかに避難しましょう

避難勧告などは危険が迫ったときに出されますので、速やかに避難しましょう。避難の際には役場や警察などの指示に従いましょう。



お年寄りなどの避難に協力を

お年寄りや子供、病気の人などは、早めの避難が必要です。近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。



動きやすい格好、2人以上での避難

避難するときは動きやすい格好で行動しましょう。2人以上での避難を心がけましょう。

■ 非常時の持ち出し品を事前に準備しましょう

非常持ち出し品一覧



懐中電灯



携帯ラジオ
予備乾電池



貴重品



ロープ



ローソク
マッチ



スリッパ



雨具



アルコール
消毒液



飲料水



非常食



救急セット



衣類・下着類



タオル



常用薬
お薬手帳



マスク



体温計

その他必要に応じて、

- ちり紙、トイレトペーパー
- 粉ミルク、哺乳瓶、紙おむつ
- ヘルメット・防災ずきん
- 携帯ナイフ
- 使い捨て食器
- ドライシャンプー
- 軍手
- 携帯袋
- 石鹸
- 看護用品

などを準備してください。

■ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎましょう

新型コロナウイルス感染症が収束していない状況で、もし災害が発生した際に気をつけることを確認しましょう。

一人ひとりが自覚と思いやりをもって行動することが、感染拡大や混乱をくい止めるためには必要不可欠です。

避難時に気をつけること



マスクを着用して避難場所へ向かいましょう

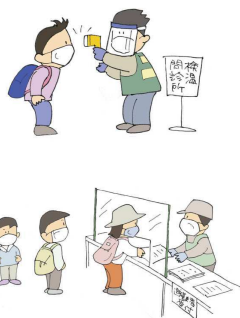
マスクは咳やくしゃみによる飛沫感染を防止するために重要です。各自でマスクを持参し、必ず着用しましょう。



避難場所に持って行くものを確認しましょう。

避難場所では衛生用品を十分確保することが難しくなります。感染防止の観点から、非常持ち出し品にマスク、アルコール消毒液、体温計などの衛生管理に必要なものを加えて避難場所に持参しましょう。

避難場所で気をつけること



避難場所に入る前に、体調チェックを受けましょう

避難所に到着した際、受付で必ず体温測定や健康状態の確認を受けましょう。

発熱、咳などの症状があり体調が悪い場合や体調に不安がある場合には、必ず避難場所運営従事者（担当職員）にその旨を申し出てください。



避難場所のルールに従って行動しましょう

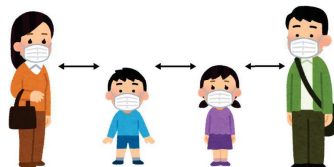
避難所ではマスク着用や避難者同士のスペースの確保、定期的な消毒、健康状態の確認などによる感染症対策にご協力ください。

また、この他にも、避難所では、決められたルールを守って、みんなで運営に協力しましょう。

マスクを着用する



会話は、距離をとって必要最低限にとどめる



こまめに体温をチェックする



こまめに手洗いや消毒をする



■ 緊急連絡先

緊急連絡先一覧

行政関係		消防署	
西ノ島町役場本庁	6-0101	隠岐島消防署	119
島根県県土整備局島前事業部	7-9111	// 島前分署	6-1119
ライフライン関係		警 察	
西ノ島町役場環境整備課（上下水道）	6-1748	島根県警察本部	110
ごみ焼却場 清美苑（ごみ）	6-1338	浦郷警察署	6-0121
中国電力(株)（停電・故障）	0120-313-782	医療機関	
* ガス会社		隠岐島前病院	7-8211
* その他		浦郷診療所	6-1211

*印はご家庭で記入してください。

■ 情報の入手先

インターネット

◆しまね防災ポータル	防災情報の閲覧（気象情報、土砂災害危険度情報 他）	 しまね防災メール 二次元コード
	https://www.bousai-shimane.jp	
◆しまね防災メール （登録アドレス）	register@bousai-shimane.jp （空メール送信）	
◆西ノ島町役場	http://www.town.nishinoshima.shimane.jp/	

■ 防災メモを作しましょう

わが家の防災メモ

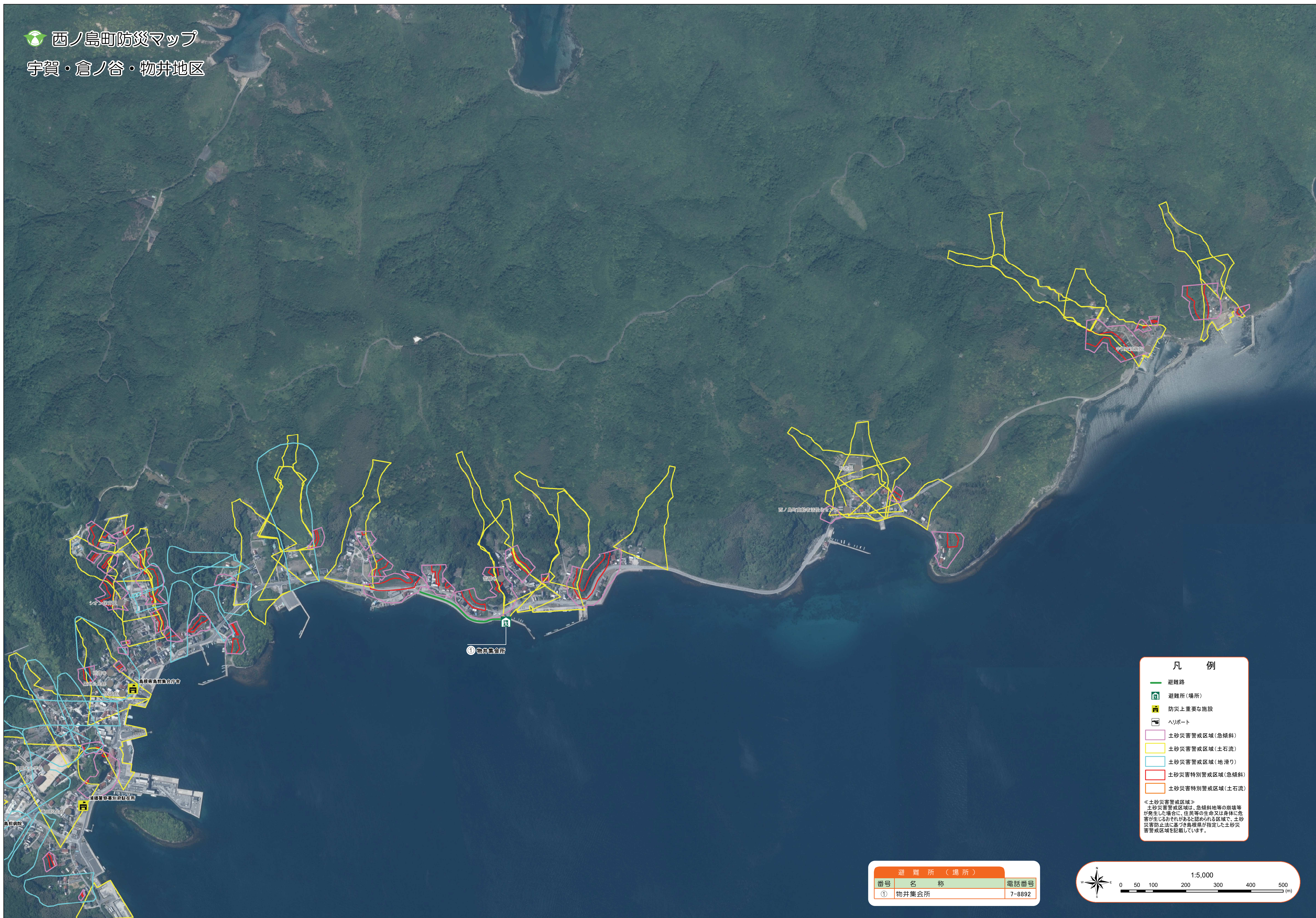
わが家の避難場所	
緊急連絡先	

家族の連絡先

氏 名	生年月日	電話（勤務先・学校）

西ノ島町防災マップ

宇賀・倉ノ谷・物井地区



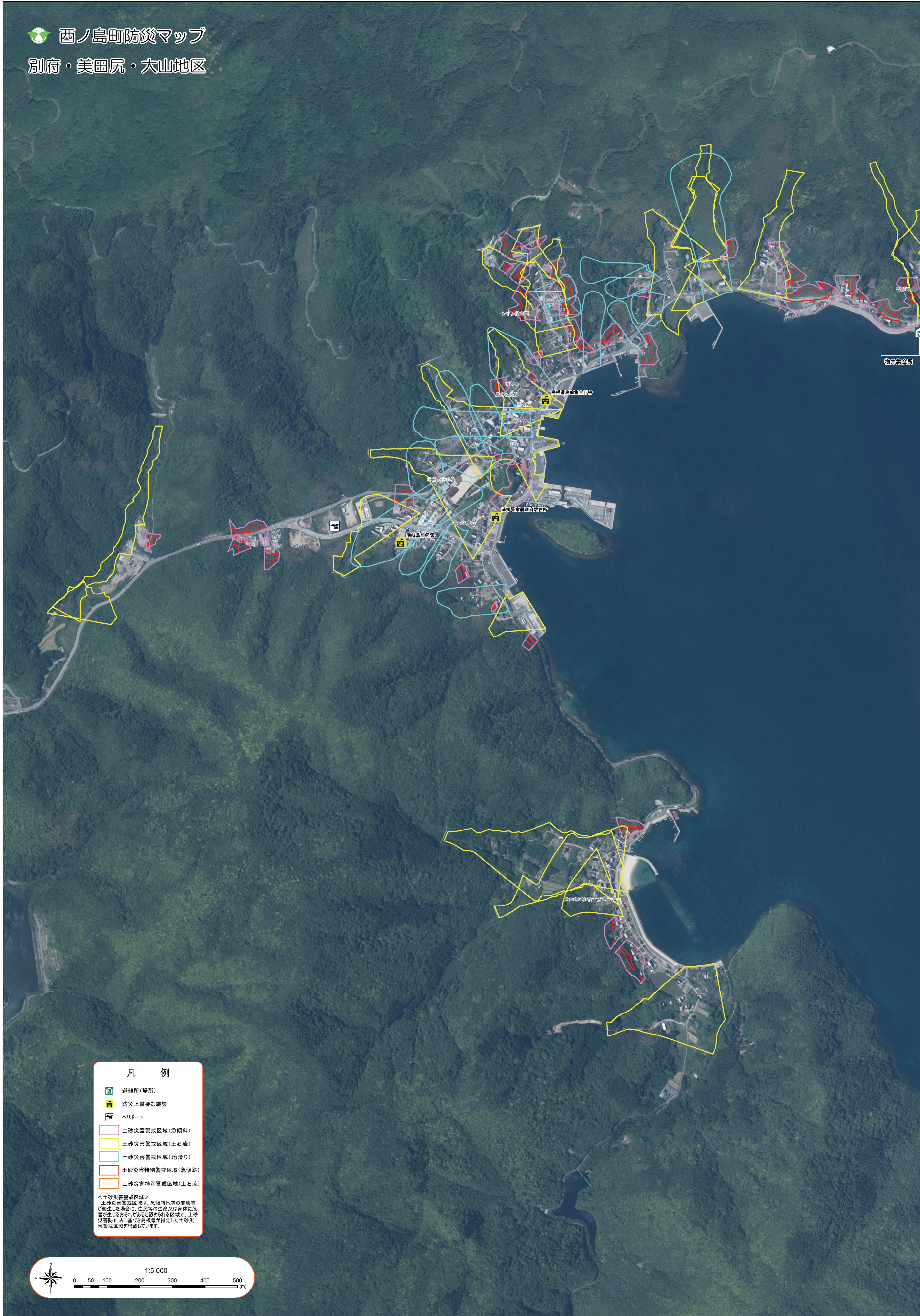
凡 例

- 避難路
- 避難所(場所)
- 防災上重要な施設
- ヘリポート
- 土砂災害警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(地滑り)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)

《土砂災害警戒区域》
土砂災害警戒区域は、急傾斜地等の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域で、土砂災害防止法に基づき島根県が指定した土砂災害警戒区域を記載しています。

避難所（場所）		
番号	名 称	電話番号
①	物井集会所	7-8892

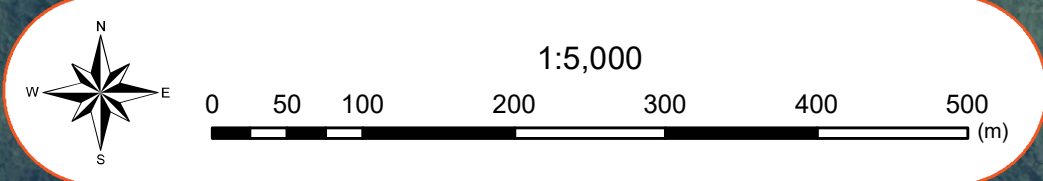




凡 例

- 避難所(場所)
- 防災上重要な施設
- ヘリポート
- 土砂災害警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(地滑り)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)

《土砂災害警戒区域》
土砂災害警戒区域は、急傾斜地等の崩壊等
が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危
害が生じるおそれがあると認められる区域で、土砂
災害防止法に基づき島根県が指定した土砂災
害警戒区域を記載しています。



西ノ島町防災マップ

波止・市部・大津・小向・船越地区

凡 例

避難路

避難所(場所)

防災上重要な施設

ヘリポート

土砂災害警戒区域(急傾斜)

土砂災害警戒区域(土石流)

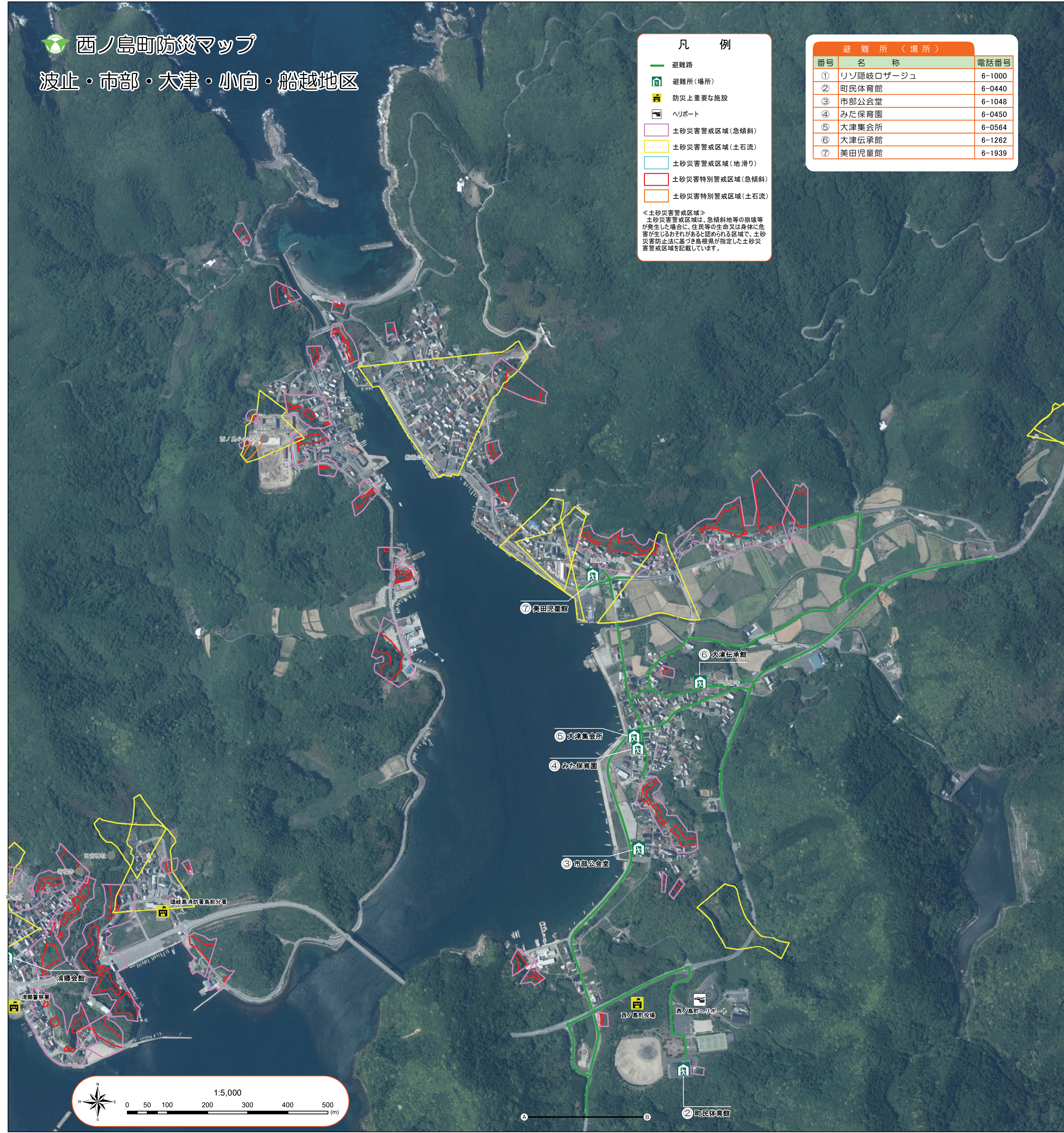
土砂災害警戒区域(地滑り)

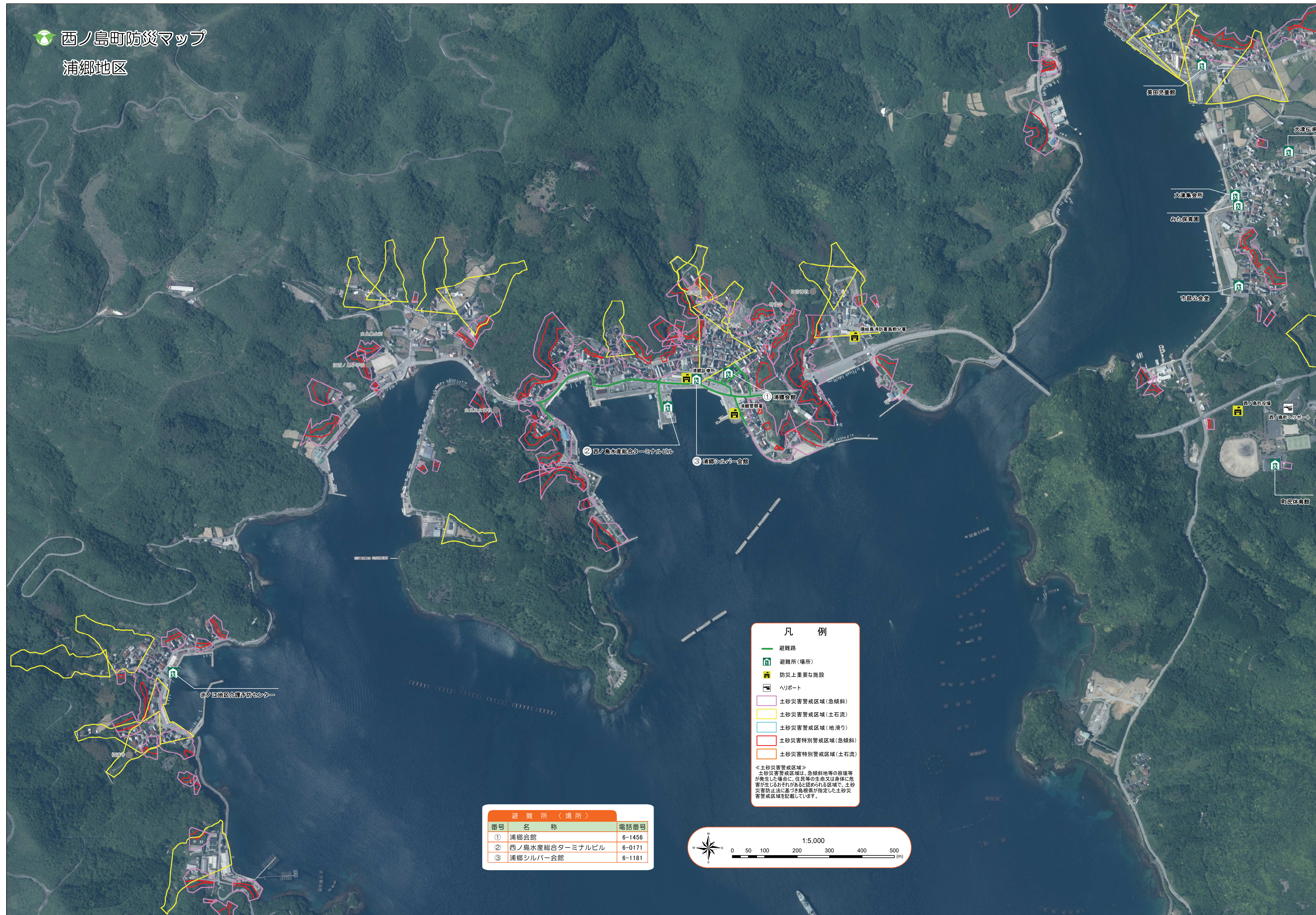
土砂災害特別警戒区域(急傾斜)

土砂災害特別警戒区域(土石流)

《土砂災害警戒区域》
土砂災害警戒区域は、急傾斜地等の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域で、土砂災害防止法に基づき国県が指定した土砂災害警戒区域を記載しています。

避難所(場所)		
番号	名 称	電話番号
①	リソ隠岐ロザージュ	6-1000
②	町民体育館	6-0440
③	市部公会堂	6-1048
④	みた保育園	6-0450
⑤	大津集会所	6-0564
⑥	大津伝承館	6-1262
⑦	美田児童館	6-1939



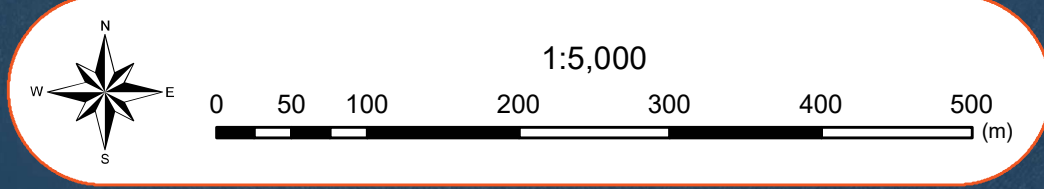


避難所（場所）		
番号	名称	電話番号
①	浦郷会館	6-1456
②	西ノ島水産総合ターミナルビル	6-0171
③	浦郷シルバー会館	6-1181

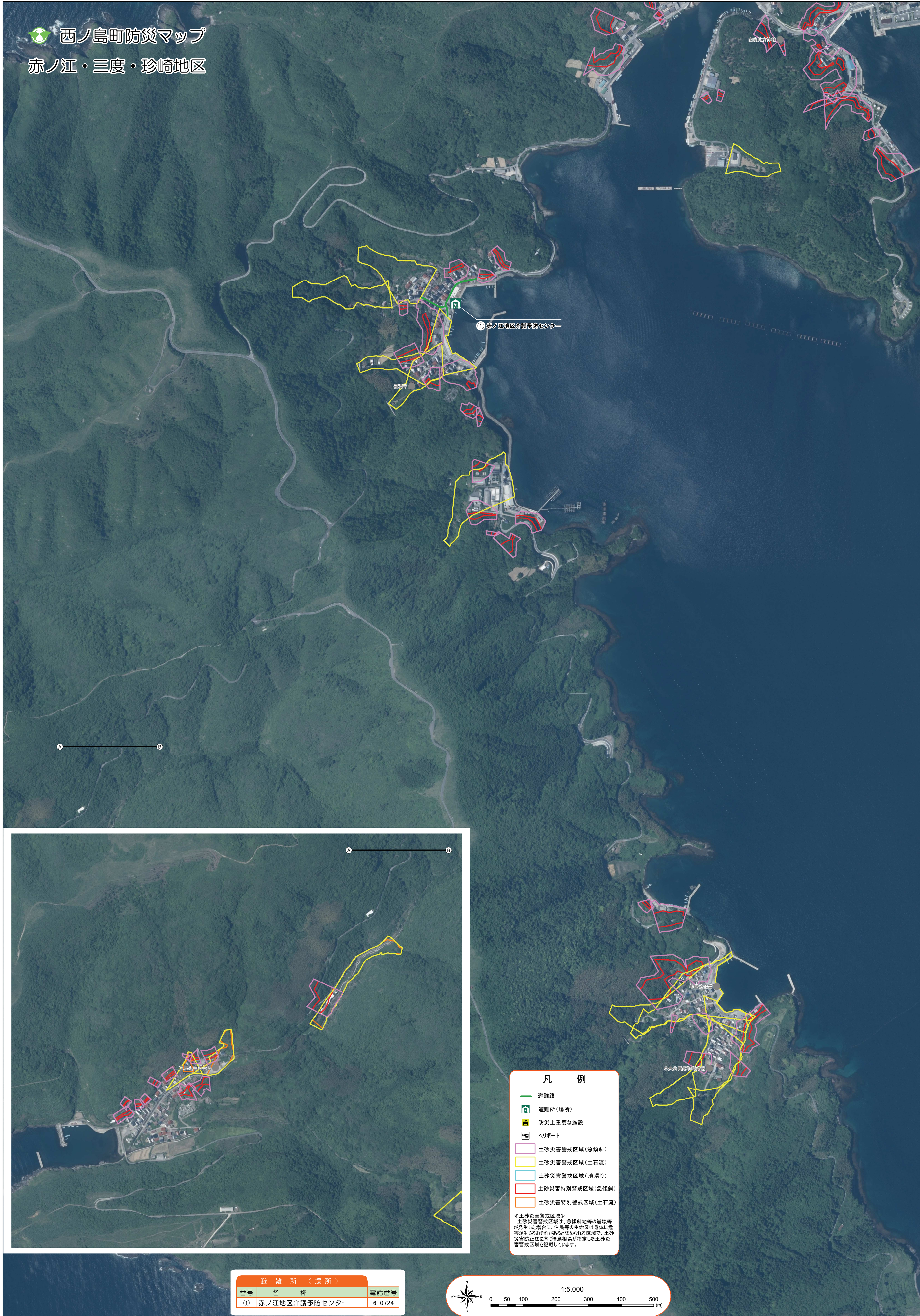
凡 例

- 避難路
- 避難所（場所）
- 防災上重要な施設
- ヘリポート
- 土砂災害警戒区域（急傾斜）
- 土砂災害警戒区域（土石流）
- 土砂災害警戒区域（地滑り）
- 土砂災害特別警戒区域（急傾斜）
- 土砂災害特別警戒区域（土石流）

《土砂災害警戒区域》
土砂災害警戒区域は、急傾斜地等の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域で、土砂災害防止法に基づき鳥根県が指定した土砂災害警戒区域を記載しています。



西ノ島町防災マップ
赤ノ江・三度・珍崎地区



① 赤ノ江地区介護予防センター

凡 例

- 避難路
- 避難所(場所)
- 防災上重要な施設
- ヘリポート
- 土砂災害警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(地滑り)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)

《土砂災害警戒区域》
土砂災害警戒区域は、急傾斜地等の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じおそれがあると認められる区域で、土砂災害防止法に基づき鳥根県が指定した土砂災害警戒区域を記載しています。

避難所(場所)		
番号	名 称	電話番号
①	赤ノ江地区介護予防センター	6-0724

